

機械器具74 医薬品注入器
管理医療機器 植込みポート用医薬品注入器具 70401000

グリッパーマイクロ

再使用禁止

【警告】

〈使用方法〉

- ・医師もしくは医師の指示を受けた専門の医療従事者のみが本品を使用すること。
- ・本品は針先端からの液漏れを防御する感染防止機能はない。操作中は手袋等の適切な感染防止策を施すこと〔血液や薬液との接触を防ぐため〕。
- ・植込ポート及び患者に対して針の長さが適切であることを確認すること〔長すぎると、挿入時に針及びポートが損傷する恐れがある。又、短すぎると、植込ポートに完全に刺さらず、薬液が周囲組織に送られたり、針が閉塞する恐れがあるため〕。
- ・挿入針（内針）を外す際には、針刺し防止機構がきちんと動作したこと（セーフティアームが「カチッ」というまでまっすぐ後ろに上げロックした状態）を確認すること〔針刺しの恐れがあるため〕。

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

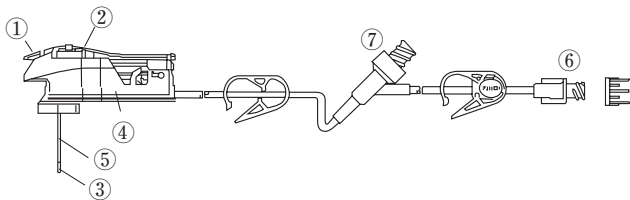
〈使用方法〉

- ・本品の材質に適合しない薬剤を使用しないこと（【使用上の注意】〈禁忌・禁止〉の項参照）。
- ・注射針等をサイトセプタムに穿刺しないこと。ルアーロックコネクタ及びニードルレスポートコネクタからのみ注入すること〔本品が損傷し、薬液漏れを引き起こし、感染及び血栓症を引き起こす恐れがあるため〕。
- ・ニードルレスアクセスコネクタ（NAC）に、直接注射針又は他の鋭利な器具を刺して使用しないこと。ルアーロックコネクタの付いていない輸液セットやシリンジは使用しないこと〔コネクタの破損や液漏れが生じる恐れがあるため〕。
- ・一度針刺し防止機構を動作させた針を故意に外そうとしないこと〔汚染された針を刺す恐れがあるため〕。
- ・一度抜いた挿入針（内針）を再挿入したり、挿入後に位置を動かしたりしないこと〔サイトセプタムが破損する恐れがあるため〕。
- ・高い圧をかけたり、パワーインジェクターを使用しないこと〔310kPa（45psi）を超えると本品が破損、液漏れする恐れがあるため〕。

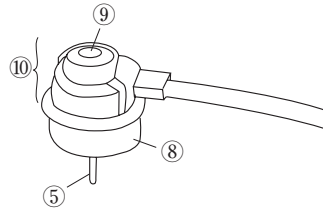
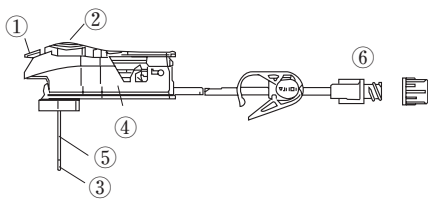
【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

グリッパーマイクロ（Yサイト付）



グリッパーマイクロ（Yサイトなし）



NO.	名 称
①	タブ
②	セーフティアーム
③	挿入針（内針）
④	ベース
⑤	プラントカニユーラ（外筒）
⑥	メスルアーロックコネクタ
⑦	ニードルレス アクセスコネクタ（NAC）
⑧	パッド
⑨	サイトセプタム
⑩	インフュージョンサイト

〈原理〉

本品は皮下植込式カテーテルシステムを留置している患者に持続注入を行う際に使用する針及びチューブである。挿入針（内針）でプラントカニユーラ（外筒）を挿入した後は、セーフティアームを用いて容易に挿入針（内針）の抜き取りを行うことができる。留置する針先は鈍針である。尚、グリッパーマイクロは、針刺し防止機能付きである。

〈原材料〉

名 称	原材料
挿入針、プラントカニユーラ	ステンレス鋼（SUS304）
輸液チューブ	ポリ塩化ビニル（TOTM）
メスルアーロックコネクタ	
Yサイト	ポリカーボネート
ニードルレスアクセスコネクタ	（注入口）シリコンゴム
サイトセプタム	シリコンゴム
インフュージョンサイトハウジング	ポリカーボネート

本品は可塑剤として、TOTM（DEHP 0.2%未満）を使用しています。

〈滅菌方法〉

エチレンオキサイドガス滅菌

【使用目的、効能又は効果】

〈使用目的〉

植込みポートへの液の注入及び吸引に用いる。

【品目仕様等】

漏れ	150 kPaの圧力を15分間加えたとき、水漏れがないこと。
混注部	水圧20kPaを15秒間加えたとき、漏れがないこと。
引張り試験	各接続部は、15 Nの引張強度を15秒間かけたとき、緩みがないこと。

【操作方法又は使用方法等】

無菌操作をしてください。本品の準備及び使用する際には、図を参照してください。

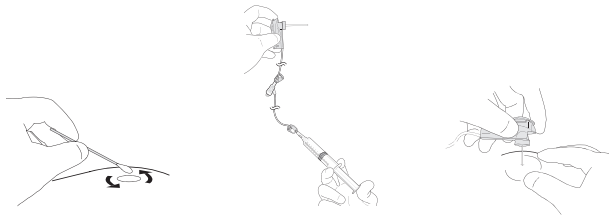
1. 滅菌針を穿刺するために、穿刺部位の準備をします。

【注意】 植込みポートが適切な状態にあること、皮膚にトラブルがないことを確認してください。

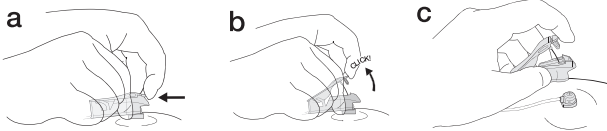
2. セットをフラッシュします。

3. ニードルガードを外し、針をポートに穿刺します。

【注意】 ベースが皮膚に密着し、浮いていないことを確認してください。



4. 本品背面から、ベース側面を指で押さえ、タブ (a) を押してセーフティアームを「カチッ」(b) と音がするまでまっすぐに後ろに引き上げます。ベース及びセーフティアームを取り外します (c)。



5. 使用後はCDCガイドライン又は院内の感染に関する指針に従い耐貫通性廃棄容器に廃棄してください。
6. インフュージョンサイトに半透性のドレッシング材を貼ります。最低でもインフュージョンサイトの周囲4 cm四方が覆われていることを確認します (d)。
7. 使用後、ポートからインフュージョンサイトを取り外します。インフュージョンサイト側面を指で押さえ、他方の手で、ポートを安定させてから、インフュージョンサイトをまっすぐに持ち上げて取り外します (e)。取り外したインフュージョンサイトは院内の指針に従い廃棄します。

【注意】 使用後は直ちに耐貫通性廃棄容器に廃棄してください。



【使用上の注意】

（禁忌・禁止）

- 本品の材質に適合しない薬剤を使用しないこと。
- 脂質の含まれた薬剤あるいはアルコールやヒマシ油を溶解補助剤とする薬液等は使用しないこと。コネクタや接続部が破損しリークが発生する恐れがある。使用する薬剤が適合するか不明の場合は、製薬メーカーに確認してから使用すること。

（重要な基本的注意）

- 開封前に包装状態をよく点検し、破損、汚染、水濡れ等のあるものは使用しないこと。
- 開封後、本品に外観上異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないこと。
- 開封後、直ちに使用すること。使用しなかった場合は、再滅菌せずに廃棄すること。
- 保護キャップが外れていた場合には、使用しないこと。
- 使用する薬剤によっては可塑性の溶出や薬剤の吸着が発生する場合があるので留意すること。
- アルコールを使用してコネクタを消毒した場合は、完全に乾いてから接続すること。濡れたまま接続すると、滑りにより強く締め付け過ぎ、ルアーが固着あるいはひび割れや液漏れが発生する場合がある。ライン交換時の締め直し、過度の締め付け増し締め等は、ひび割れや液漏れの発生を助長する要因となるので注意すること。ひび割れや液漏れが確認された場合には、直ちに新品と交換すること。

（相互作用）

- メスルアーロック部にシリンジを接続する際は、シリンジ先端がロック式のものをを使用することを推奨する [スリップ式を使用すると接続口が広がり、液漏れする可能性があるため]。
- 使用するシリンジは容量が10 mL以上のサイズのものをを使用すること。[10 mL以下のシリンジを使用するとポートに高圧がかかるため]。
- ニードルレスアクセスコネクタに輸液セット、延長チューブ、シリンジ等（以下「輸液セット等」という。）を接続する際、輸液セット等の先端形状によっては流液路が開通しない場合があるので、医薬品が注入できない場合は、別の製品に交換すること。特に、シリンジポンプ等による微量注入を行う場合には、十分留意すること。（薬食安発第0803001号）

〈有害事象〉

- 薬剤注入における痛み、薬剤の血管外露出による皮膚壊死
- 感染、敗血症、菌血症、空気塞栓症、血栓塞栓症

〈不具合〉

- 針の曲がり、折れ
- 本体、チューブ、ルアーの破損
- ルアーの接続不良、液漏れ、閉塞
- ニードルレスアクセスコネクタからの液漏れ、注入困難

〈その他の注意〉

- 米国CDCガイドライン又は院内で定められた感染防止の指針に従うこと。
- 本品使用後は、関係法令を遵守し、適切に廃棄すること。

【貯蔵・保管方法及び有効期間等】

〈貯蔵・保管方法〉

- 本品を保管するときは次の事項に注意すること。
- 水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
 - 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
 - 保管時（運搬時も含む）は、過度な振動・衝撃等に注意すること。

〈使用期間〉

米国CDCガイドライン又は施設で定められたプロトコルに従って交換すること。

〈有効期間・使用の期限〉

本品の包装に記載されている「有効期間」までに使用すること [自己認証（当社データ）による]。

【包装】

12個

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

〈製造販売業者〉

smiths medical

スミスメディカル・ジャパン株式会社

〒485-0081 愛知県小牧市大字横内627-1

〈本社〉

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-3

〈問合せ先〉

営業本部 カスタマーサポート TEL (03) 3816-1649

〈製造業者〉

スミス ヘルスケア マニュファクチャリング S.A. de C.V.

Smiths Healthcare Manufacturing S.A. de C.V.

〈国名〉

メキシコ

〈被包に記載されているシンボルの説明〉

シンボル	定 義
	再使用禁止
	添付文書参照
	エチレンオキサイドガス滅菌済
	ロット番号
	有効期間
	品番
	天然ゴムは使用していません
	高温および直射日光を避けて保管すること
	多湿および水濡れを避けて保管すること
	包装破損時使用不可
	数量